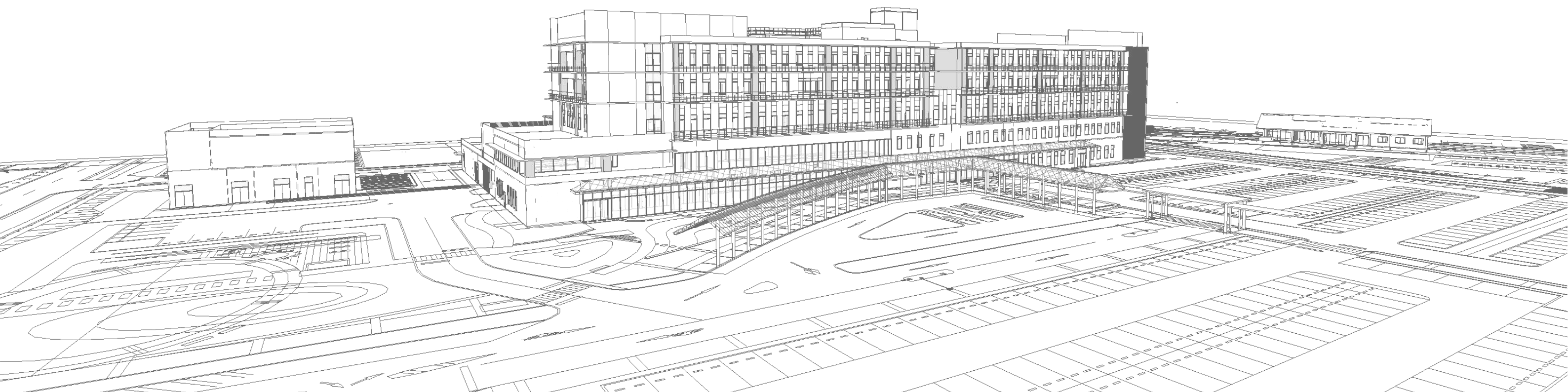


新市立伊勢総合病院建設工事 基本設計書（概要版）

平成 27 年 8 月
伊勢市病院事業



新病院整備の基本理念

『人間性豊かな市民病院』

～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

新病院整備の基本方針

1. 質の高い良質な医療を提供します。
2. 患者中心の良質なチーム医療を醸成します。
3. 他の医療機関、福祉施設などと緊密なコミュニケーションを図ります。
4. 行政と協働して政策医療を実行し、市民病院としての責務を果たします。
5. 災害時に拠点となる病院として、市民の命を守ります。
6. 病院を維持、継続できる安定した経営基盤を確立します。
7. 働きがいがあり、報われる職場となる就業環境の改善に取り組みます。
8. 優秀な人材の育成、確保、定着に努めます。

建設整備方針

1. 患者本位の良質な治療・療養環境の整備
2. 職員にとって使いやすく働きやすい「機能性」や「柔軟性」を重視した職場環境
3. 周辺環境や地球環境に配慮した施設づくり
4. 健全経営の推進

計画概要

建設場所 伊勢市楠部町 3038 番地(現地建替え)

敷地面積 約 36,800 m²

延床面積 病院棟:24,870 m²(エネルギー棟含む)

保育所:250 m²

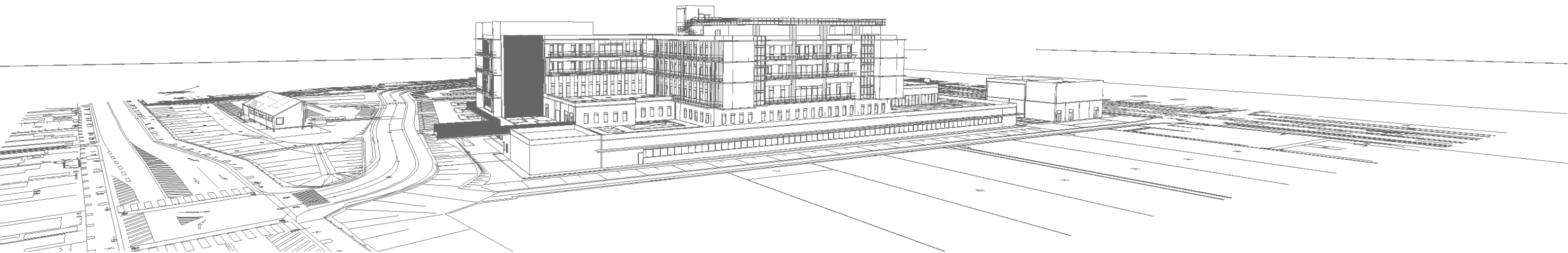
構造 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造(柱:PCaRC 造・梁:S 梁造・免震構造)

階数 地上 5 階 塔屋 2 階(機械室・ヘリポート)

病床数 300 床(一般 220 床、緩和ケア 20 床、療養 20 床、回復期リハ 40 床)

診療科 20 科

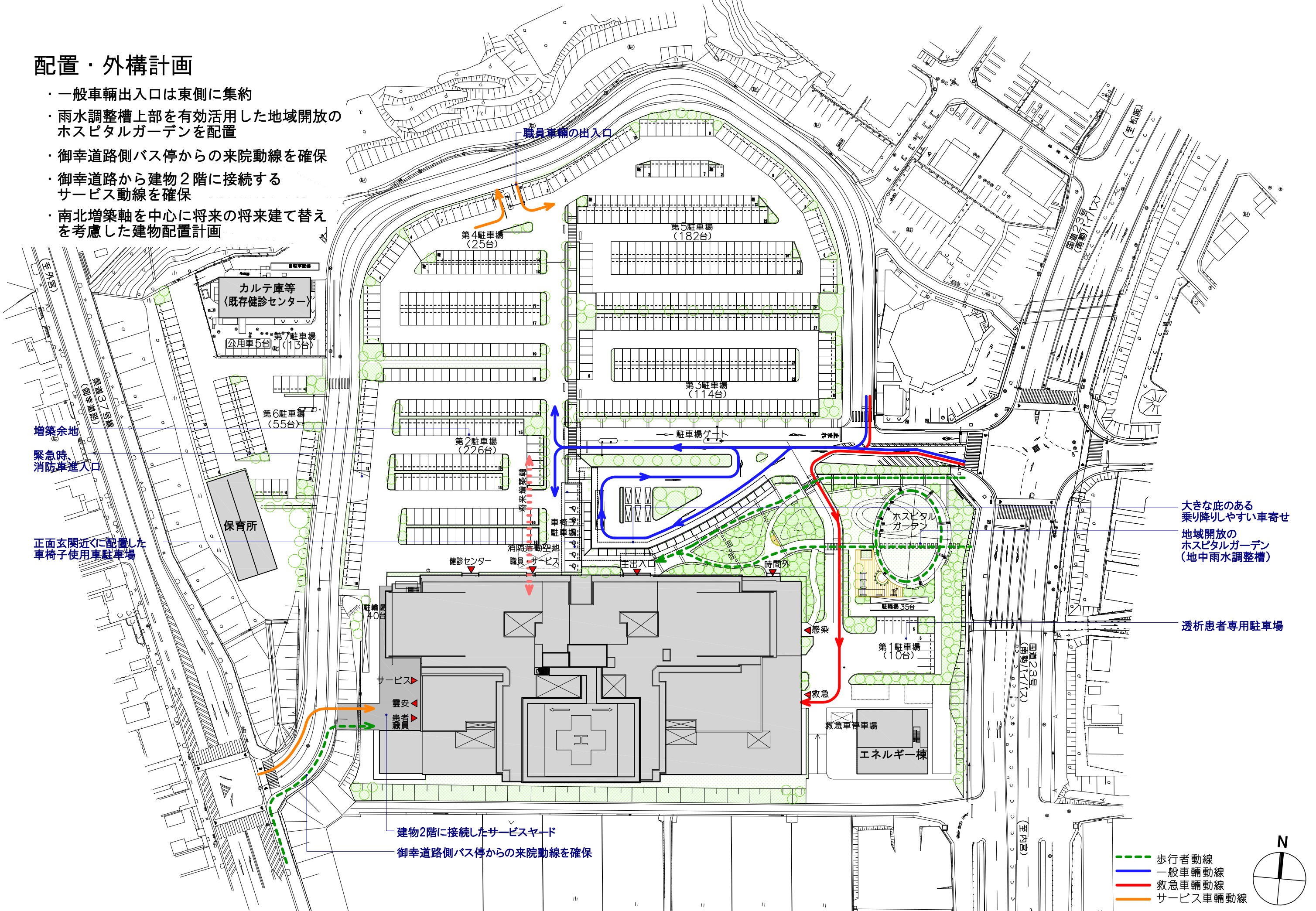
内科・循環器内科・外科・消化器外科・整形外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・小児科・耳鼻いんこう科・眼科・精神科・歯科口腔外科・放射線科・麻酔科・神経内科・脳神経外科・リハビリテーション科・緩和ケア内科





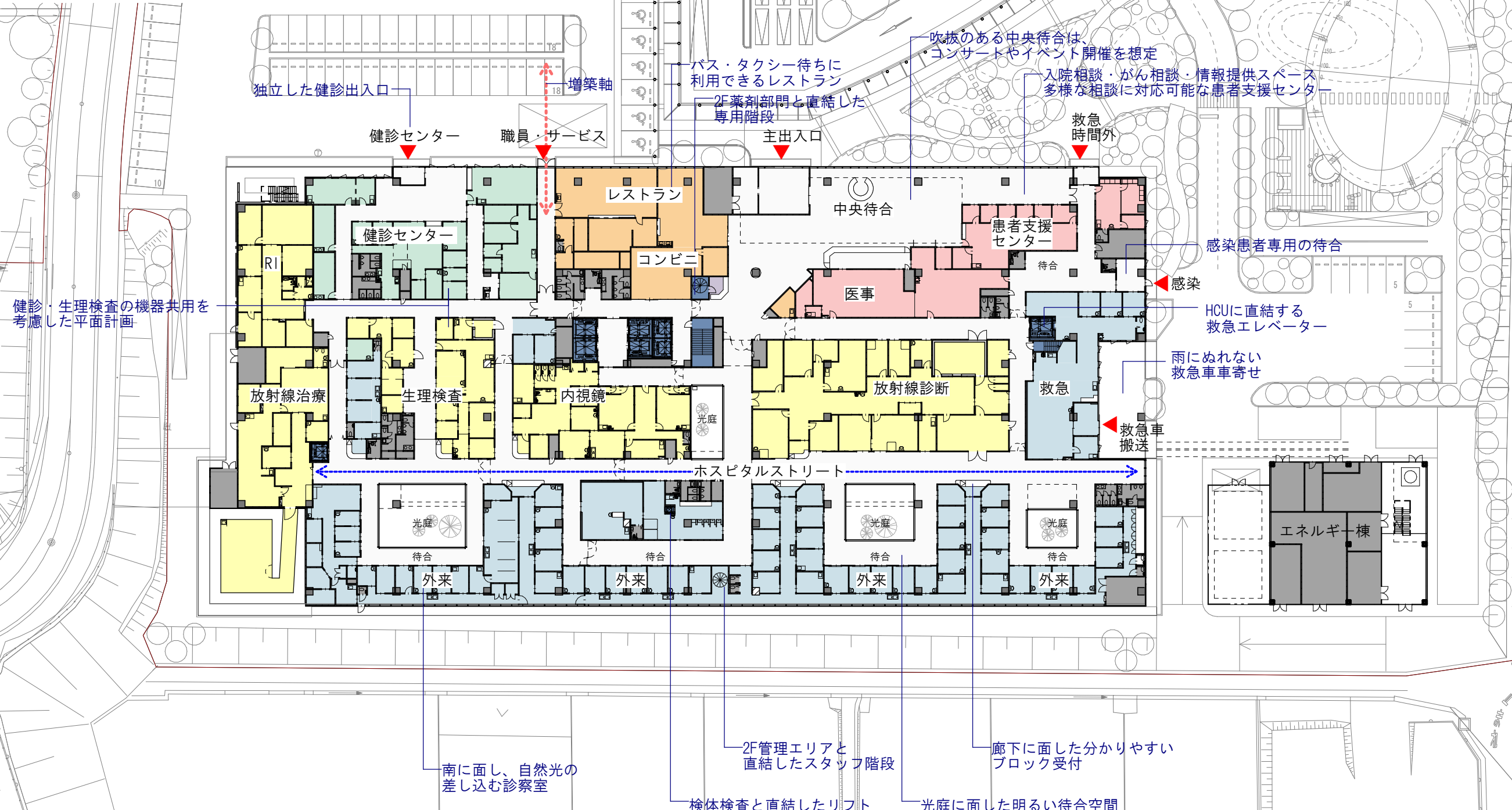
配置・外構計画

- ・一般車輛出入口は東側に集約
- ・雨水調整槽上部を有効活用した地域開放の
ホスピタルガーデンを配置
- ・御幸道路側バス停からの来院動線を確保
- ・御幸道路から建物2階に接続する
サービス動線を確保
- ・南北増築軸を中心に将来の将来建て替え
を考慮した建物配置計画



1階平面図

- ・ 外来患者の利用施設を1階に集約配置し、わかりやすさの向上と移動による負担を軽減
- ・ ホスピタルストリートに全てのブロック受付を配置した行き先のわかりやすい計画
- ・ 4つの光庭を配置した明るく快適な待合空間



健診・生理検査の機器共用を考慮した平面計画

独立した健診出入口 増築軸

バス・タクシー待ちに利用できるレストラン
2F薬剤部門と直結した専用階段

吹抜のある中央待合は、コンサートやイベント開催を想定

入院相談・がん相談・情報提供スペース
多様な相談に対応可能な患者支援センター

感染患者専用の待合

HCUに直結する救急エレベーター

雨にぬれない救急車寄せ

ホスピタルストリート

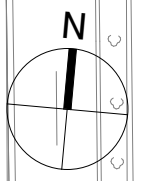
南に面し、自然光の差し込む診察室

検体検査と直結したリフト

光庭に面した明るい待合空間

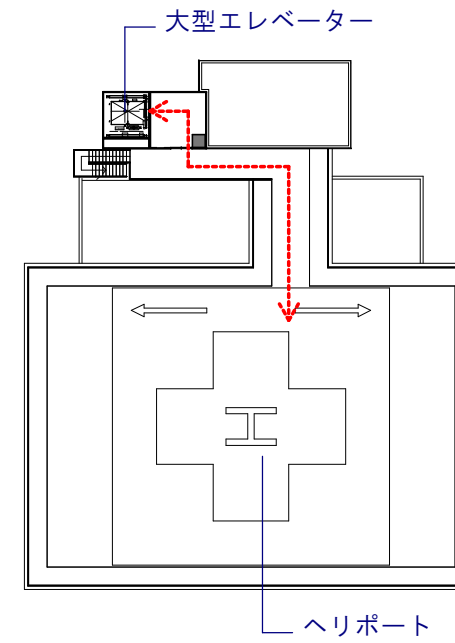
廊下に面したわかりやすいブロック受付

2F管理エリアと直結したスタッフ階段



PH2階（ヘリポート）平面図

- ・手術室・病棟と直結した大型エレベーターを設置



PH1階平面図

- ・緩和ケア専用と一般用の屋上庭園を計画
- ・緩和ケア専用屋上庭園へはベッド利用も可能

